7エ/レおおさか 大阪の福祉を知るみんなの情報誌

vol.101 2016.4 隔月発行 (偶数月 1 日)

特 大阪の子ども食堂を知る

• 平成28年度 研修計画一覧



大阪市社会福祉研修・情報センター http://www.wel-osaka.jp

特集大阪の子ども食堂を知る

経済的貧困や親のネグレクト(育児放棄)など、さまざまな事情で十分に食事が摂れない子どもたちを 地域ぐるみで支援する「子ども食堂」が全国各地に広がっています。

地域のニーズや運営者によってスタイルは異なり、子どもたちにとって、子ども食堂は、手づくりのあた たかいご飯が食べられるだけでなく、宿題をしたり、遊んだり、子どもたちが、安心して過ごすことができ る居場所。

地域では、ご飯を通じて、みんながつながり、制度のはざまの困りごとを助け合う大切な場となってい ます。

どのような子どもが 貧困なのか

現在、国内に暮らす子ども(17歳以 下)の、実に6人に1人が貧困状態にあ ると言われており、子どもの貧困率は、 上昇傾向にあります。その背景には家 庭の経済的貧困があります。なかでも、 ひとり親家庭の貧困率は50%を超え、 深刻な状況となっています。

子どもの貧困率とは、子ども全体の うち、貧困の世帯に属する子どもの割 合で、厚生労働省の「国民生活基礎調 査」で、平均的な所得の半分を下回る 世帯で暮らす18歳未満の子どもの割 合を示す「子どもの貧困率」が、平成24 年に16.3%と過去最悪となっていま す。(表1)。

また、「平成23年度全国母子世帯等 調査」(厚生労働省)によると母子世帯の 就労状況はパート・アルバイト等が 47.4%であり、ふたりに1人が非正規雇 用であることも子どもの貧困に影響し ているといえます。

さらに根深い問題として、ネグレクト (育児放棄)の親に育てられ、親自身が 家族で楽しく食事をした経験がない場 合、食の貧困を我が子に引き継いでし まうケースがあります。

どの子も幸せに育ってほしい

地域ぐるみで垣根のない居場所を つくる動きが市内のあちらこちらで始 まっています。制度のはざまの困りごと に、様々な人たちが助け合い支援して います。

子どもが笑顔になると、大人も笑顔に なることで地域も明るくなります。

「ほっておけない」課題を、地域の住 民、ボランティア、福祉施設、まちづくり にかかわる団体などが共有して協働し ています。

ごはんは命と心を元気にする

「ごはんは命と心を元気にしてくれ る」という想いから、手づくりの食事や 一緒に食べる場を無償、もしくは安価で 提供する「子ども食堂」が全国的に広 がっています。

子ども食堂を立ち上げる人たちは、 調理のプロだけではありません。「ごは んはいつもつくっているし」「みんなで 食べるだけで喜んでもらえるなら」「月 に1回だけなら」と自分で出来る範囲か ら始まっています。

子どもには信頼できる 大人が必要

手づくりのごはんを通じて、ありのま まの自分をあたたかく迎えてくれる人、 信頼できる人につながった時、そこか ら、子どもの人生が変わっていく可能性 もあります。

表1 貧困率の年次推移

(単位:%)

		昭和 60年	昭和 63年	平成 3年	平成 6年	平成 9年	平成 12年	平成 15年	平成 18年	平成 21年	平成 24年
相	対的貧困率	12.0	13.2	13.5	13.7	14.6	15.3	14.9	15.7	16.0	16.1
子	どもの貧困率	10.9	12.9	12.8	12.1	13.4	14.5	13.7	14.2	15.7	16.3
子	どもがいる現役世帯	10.3	11.9	11.7	11.2	12.2	13.1	12.5	12.2	14.6	15.1
	大人が一人	54.5	51.4	50.1	53.2	63.1	58.2	58.7	54.3	50.8	54.6
	大人が二人以上	9.6	11.1	10.8	10.2	10.8	11.5	10.5	10.2	12.7	12.4

(出典:「平成26年 国民生活基礎調査」厚生労働省から掲載)

※大人とは18歳以上の者、子どもとは17歳以下の者、現役世帯とは世帯主が18歳以上65歳未満の世帯をいう。

桃谷こども食堂(天王寺区)

「プラス1食作る」の発想、日常の延長でできる

- ●実施日 毎月第2水曜日午後5時~7時
- ●対 象 小学生、中学生
- ●食費等 カレーライス200円

「こどもの支援・貧困対策と力まずに、気軽にやりながら、広めることができたらいいね」。尾関さんは、想いを理解してくれた有機野菜のレストラン「やさいのこころ」のオーナーと、2014年10月に「桃谷こども食堂」をスタートしました。

食堂を開こうと決めてからは、東京の「あさやけ食堂」を見学したそうで



す。そこで考えたのは「少し前の日本では、夕暮れ時に友達の家や親戚の家で遊んでいたら、そのまま『ごはん食べてから帰り』とよそのうちで共に食事する時代がありました。その延長上を子ども食堂で始めたいと思いました」

メニューはカレー。その理由は「子 どもたちが大好きで、ひとつの鍋でつ くれるからです」月に一度提供してい ます。

対象は、小学生・中学生。地域のお母さんの口コミで、たくさんの子どもが集まってきます。学校でもない、家庭でもない、子どもたちの第三の居場所として定着しつつあります。

ボランティアは、天王寺区のボランティアビューローに紹介してもらい、現在、5・6人が子どもたちと一緒に調理や食事を楽しんでいます。

「これからの社会貢献は、自分を犠



牲にしてがんばるというより、日常の延長線上にやればいいと思います。子ども食堂は、いつもの食事に『プラス1食つくる』だけのこと。そんなに負担にはなりません。想いのある人はチャレンジして、地域に根ざしたカタチで広がってほしいですね」

尾関さんは、こども食堂を始めたい 人の見学や相談も歓迎しています。

〈場所・問合せ先〉

お野菜バル「やさいのこころ」 〒543-0043 天王寺区勝山 4-8-15

http://kodomo-momo.blog.jp/

大阪子どもの貧困アクショングループ CPAO(シーパオ)(生野区)

よりしんどい状況におかれた子の居場所をつくりたい

- ●実施日 毎週 水曜日、金曜日、日曜日 午後5時~8時頃
- 対象 1歳から大学生まで (定員制、毎年春申し込み)
- ●食費等 無料(自分たちで調理)

シーパオは「まずは、ごはん!」を合い言葉に「子ども食堂」が話題になる前から、さまざまな事情でしんどい状況にある子どもとつながるために「一緒にごはんを食べること」を大切にしてきました。

「ごはん会」という名でスタートしたのは2014年春から。「最初は月1回でしたが、食べられない子がたくさんいることがわかり、現在は週3回実施しています」と代表の徳丸ゆき子さん。

ごはん会で、中心となって動くのは、子どもたち自身です。

「その日にきた子どもたちで、その日にある食材を見ながらメニューを考え、ボランティアと一緒に調理から



後片付けまで全部やっています。ひとり一人の力を持ち寄って、一緒につくっていくのが私たちのやり方です。 新しく来た子も、即戦力。ゲストは誰もいません」

子どもたちは、調理し、食事をした後 も、話をしたり、勉強を教えてもらった りして、午後8時には帰途につきます。

「月1回の時は、イベントのような感じでしたが、週3回になったら暮らしの延長。とてもリラックスした様子で子どもたち自身も『家族みたいやなぁ』なんていっていますね」

シーパオでは、地域内外の行政、民

間、個人の心ある方々と連携しながら、ごはんもままならない状況におかれている子どもたちを中心に、親子の暮らしを安定させたいと介入・サポートもしています。

そこで活躍するのが、シーパオに通 う子どもたちのネットワーク。

「『他にもごはん食べてない子おんねん。呼んでもいい?』」と友達を連れてきてくれます。就学前の子どもたちが歩いて来れるような距離に一つ、子どもたちが駆け込める場所が必要だと考えています。」

〈場所・問合せ先〉

NPO法人CPAO(シーパオ) 大阪子どもの貧困アクショングループ http://cpao0524.org/



にしなり☆こども食堂(西成区)

地域の連携団体の協力を得て、子どもと一緒に料理を作り、同じ食卓でご飯を食べる♪

- ●実施日 毎週火・土曜日 夕方の 5時30分~
- ●対 象 幼児から高校生、誰でも
- ●食費等 無料

「にしなり☆こども食堂」は、2010年 春にスタートし、2015年からは週2回、 定期的に開催しています。

「6年ほど前に『こどもの居場所づくり』活動をしたとき、集まってきた子どもたちの中に食事をしていない子がいることがわかりました。そうした子どもたちと出会い、食べてない子がいれば、一緒に食べれば良いんじゃないか



と、こども料理教室や食堂の事業を始めたんです」と責任者の川辺康子さん。

子ども食堂の準備は午後3時30分頃から。主にボランティアが調理をしますが、早く来た子どもやボランティアスタッフが少ない時などは子どもたちも手伝ってくれます。

回数を重ねるにつれ、子どもたちに 見えてきた変化とは?

「調理や後片付けは手伝ってくれる し、子ども同士、話したり、笑ったりす るようになりました。毎週通うこの食 堂が、それぞれの居場所だなと感じて います。

始めたばかりの頃はいっぱいとりすぎて残す子もたくさんいたんですが、 今は落ち着いて「自分の量」がわかってごはんを残す子はほぼいません。

「にしなり☆こども食堂」を始めたことで、子どもたちはもちろんのこと、地域から孤立しがちなひとり親家庭や

様を者毎にまこ知りない。そのではある。これのではいいの見りにないの見りのではいいますがある。これのではないの見りのではない。



自然に挨拶を交わすなど、薄れていく 地域のつながりをもう一度結び直す ために…そして誰もの居場所として、 困ったときに頼れる実家のような場 所でありたいと思っています」

ホームページや口コミを通じて、事業に賛同し食堂へ食材を寄贈する人も増えてきました。「これからもボランティアや支援をお願いします」

〈場所・問合せ先〉

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-9 にしなり隣保館 スマイルゆ〜とあい http://kodomo-silyokudou.jp/

NPO法人 こどもの里(西成区)

子どもたちは、家族にとっても、地域にとっても、様々な可能性を秘めたかけがのない存在、未来を創る力。

●実施日 必要に応じて

●対 象 幼児~中高校生

●食費等 あさごはん 100円 おひるごはん 280円 ゆうごはん 330円

学校や保育園が休みの日には、お昼ごはんからつくります。メニューはスタッフが子どもたちの希望などを聴き一緒に決めて、子どもたちとともに料理します。皮むきはもちろん、材料を切ったり、炒めたり、料理のプロセスもわかります。

「こどもの里」は、1977年釜ヶ崎の子どもたちに健全で自由な遊び場を



提供したい思いの学童保育から始まり、2015年4月にNPO法人になりました。

集まってきた子どもたちからみえたのは、彼らの生活の不安定さでした。それは子どもたちの親が抱えるしんどさでもありました。釜ヶ崎で働き、生活する保護者の抱える社会的な問題の大きさでした。

基本的な生活の習慣を身につける 環境づくりから子どもの毎日のごはん の確保など生きること自体の手助け をしています。

「貧困連鎖をなくすためのきっかけでもある子どもの居場所づくりを大事にしたい」と館長の荘保共子さん。「子どもには、ひとりでも頼れる大人が必要。子ども食堂とは看板あげてないけど、子どもがおなかすいたと言ったら準備できるようにしている。生命を守るのは、まず『ごはん』だけど、食事の提供だけが目的ではなく、その背後にあるしんどい現実に目を向けて子ども

の育ちを支援していかなければ」こどもの里では、子どもや保護者から会費をもらっていません。バザーや支援金などで運営されています。「釜ヶ崎という現場」と「この地域で生きる子どもたち」という視点から、常に人としての生き方、社会のあり方を考えながら子ども一人ひとりと向き合っています。

〈場所・問合せ先〉

NPO法人こどもの里~ since1977 ~ 〒557-0004

大阪市西成区萩之茶屋2-3-24

⋒ ⋅ **1** 1 06-6645-7778

http://www.eonet.ne.jp/~kodomonosato/



「子ども食堂」を通してみえる 食と食卓の重要性

関西福祉科学大学 社会福祉学部社会福祉学科 講師 小口 将典先生

福祉の原点、 生活全体をささえる「食」

食の提供は、福祉の原点であり、生活全体を支えることにつながります。

社会福祉における「食」は、時代は変わっても一貫して重要な位置づけにあります。GHQは戦後まもなく、脱脂粉乳を学校給食に導入するなど国民の栄養の安定化を目指しました。体重は子どもの状態や家庭の生活水準を端的に示す指標であり、最低限度の栄養をすべての人に保障することが社会福祉の重要な課題でした。経済成長を迎えて、給食は量から質へと変化していきます。

1980年代に入ると、アトピー性皮膚炎や食物アレルギーを持つ子が目立ち、食の内容が重視されました。90年代後半から現在においては、孤食、生活時間の夜型化、朝食の欠食などが問題視される一方、貧困や災害での食物を入手できない人へ三食どう保障するかが福祉の課題となっています。

人格形成に大きな影響を 与える「食事の場面」

食事の場面は、子どもの人格形成の場といえます。

親子の愛情や親密さを伝えあうことで、愛着が形成されます。また、食卓での家族の会話や態度、雰囲気を通して、子どもたちは自分の考えや価値観、物事を処理する感覚、判断基準などを自然に採り入れています。食卓での経験は、人格形成から生活全体、そして、子どもの将来を支えていくものです。

言いかえれば、食事の場面は子どもの家庭状況を観察する上でもっとも有効な場です。箸の持ち方、あいさつのしかた、極端にお腹をすかせて

いたら、ご飯を食べていない可能性 もあります。食事は家庭状況を反映し ているのです。

全国で増えている「子ども食堂」の多くは「何を食べるか」だけでなく、「誰とどんな雰囲気の中で食べるのか」というところにまで配慮されています。これは子どもの人格形成に、いい影響を与えることができるでしょう。

「子ども食堂」をつくるのに 最も大切なことは?

「子ども食堂をつくってみたい」人が増えています。その際、一番大切なのは、地域にどんなニーズがあるかということです。

対象にするのは主に、非正規雇用、 雇用不安定で経済的な困窮している ひとり親の子どもなのか、親が忙しす ぎる家庭で「孤食」になっている子ども なのか。また、どんな社会資源が地域 にあるかによっても、子ども食堂のあり 方は異なります。子ども食堂を始める 前には、地域の保育所、幼稚園、小学 校、児童委員、子育てNPOなどと連携し リサーチした方がいいでしょう。

もう一つ大切なことは、「家庭の機能」をもたせることです。例えば、調理済みのものを提供するだけでなく、できれば調理するところから食材に触れ、あるいは手伝ってもらいます。私たちは親が台所に立ち調理している姿を無意識に見ていますが、しんどい状況におかれた子は、それを知りません。準備から洗い物まで含めて関わる方が、子どもも楽しいはずです。

子どもにとって子ども食堂が「自分を無条件に受け入れてくれる」「さみしい気持ちやお腹がすいたという気持ちをわかってくれる」場になっていれば、居場所となります。



こども食堂が アウトリーチ*の1つになる

高齢者を対象に食の提供をする「配食サービス」は、栄養バランスのとれた食事を届けるだけでなく、安否確認や話し相手になるなかで、重要な情報をキャッチできるアウトリーチの1つにもなっています。

これと同様に、子ども食堂も今後は、貧困家庭の子どもの情報を得る拠点、福祉サービスにつながる入口になることはまちがいありません。

さらに、児童相談所などで見守りが必要な子どもを「子ども食堂」に通わせることなどが、行政の支援計画に盛り込まれることになるかもしれません。そうなれば、食物アレルギー対応や、衛生面の管理や専門職との連携は不可欠です。

ただし、子ども食堂はあくまでも貧困対策の応急処置であり、政策的な取り組みが強く求められています。

※【アウトリーチ】手を伸ばす、手を差し伸べるといった意味で、さまざまな場合に用いられるが、福祉の場合、ソーシャルワークや福祉サービスの実施機関が潜在的な利用希望者に手を差し伸べ利用を実現させるような取り組みのこと。(介護保険・介護福祉用語辞典より)

平成28年度 大阪市社会福祉研修・情報センター 研修事業 具体的な内容についてはホームページ (http://www.wel-osaka.jp/) に掲載します。

【市民向け講座】

講座名		内容(ねらい)	実施回数 (日数)	実施時期 (予定)	
社会福祉講演会 社会福祉史の市民講座		社会福祉の動向や福祉実践等をテーマとし、市民啓発及び福祉関係職員の資質向上を目的とする	3回 (3日間)	4月27日・6月22 日(1回未定)	
		社会問題や生活課題の解決に先駆的に取り組んだ大阪の社会事業家の生き様、実践、開拓精神を学び、これからの大阪ら しい社会福祉の推進を目指す	3回 (3日間)	9月・11月・ 1月	
市民のための認知症介護講演会		認知症に関する医療的な知識及びケアについて学ぶ	1回 (1日間)	未定	
	入門コース	介護を初めて行う方が、介護への認識・興味を深め、基本となる簡単な介護を体験する		4月~2月	
介護	ステップアップ (応用) テーマ別コース	ス 介護技術・知識の復習や向上をめざしてテーマごとに学習する (テーマ:移動、排泄、食事介助、衣服・シーツ交換、応急手当、口腔ケア等)			
介護実習講座	介護者のための調理講座	介護者のために短時間で、簡単にできる調理法や介護食について調理実習を行いながら学ぶ	3回 (各2日間)	8月・11月・ 2月	
座	おさらい介護教室	介護実習講座で学んだ内容を復習することで、介護技術や知識の向上を図る		未定	
自助具製作体験講座		自助具への理解を深め、その普及と自助具製作に関わる人材育成を目的とする	未定	未定	

【福祉従事者向け研修】

	研修名	内容(ねらい)	実施回数 (日数)	実施時期 (予定)	
	初任者コース	チームの一員としての基本を習得し、福祉職員としてのキャリアアップの方向を示唆する	1回 (3日間)	8月9日 9月5、6日	
キャリアパス	中堅職員コース	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する	1回 (3日間)	7月14日 8月2、4日	
アパス	チームリーダーコース	チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する	1回 (3日間)	8月23、30日 9月13日	
^	管理職員コース	管理者としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する	1回 (2日間)	11月18、25	
温祉サ 援助	ナービスの倫理と基本理念「福祉の基本と対	福祉従事者に求められる基本視点、知識を学び専門職としての役割行動を理解し、利用者へのサービス向上を図る	1回 (2日間)	5月	
	【メンタルヘルス研修】 一般職員対象	メンタル不全のメカニズムを理解し、良好な人間関係を保持しながら業務を遂行する知識や技術を学び、バーンアウト(燃え尽き症候群)を防ぐ	1回 (1日間)	7月	
タルヘ	【メンタルヘルス研修】 主任・リーダー職員対象	職場の要である主任・リーダー職員として、ストレスマネジメントを学び、自身のメンタルヘルスだけでなく、部下へのメンタルサポートの知識と技術を習得し、良質なサービスを提供できるチームづくりを目指す	1回 (2日間)	9月14日 9月15日	
メンタルヘルス・セル	【メンタルヘルス研修】 管理職としてパーンアウト(燃え尽き症候群)や離職者を減らす対策を考え、より良い福祉サービスが提供できる組織とそ 管理職員対象 のための労働環境を作るポイントについて学ぶ				
セル	【セルフマネジメント研修】 福祉・介護職員のための臨床動作法				
ij	一般職員対象	リスクマネジメントとは何かを学び、リスクを生みださない考え方や記録の書き方、コンプライアンス (法令遵守) など具体 に気をつける点について学ぶ	(1日間) 1回 (1日間)	8月	
クマ	主任・リーダー職員対象	リスクマネジメントやコンプライアンス (法令遵守)への気づきから、リスクを生まない環境づくりを学ぶ	1回 (1日間)	10月	
スクマネジメント	管理職員対象	管理職として組織内のリスクマネジメント、コンプライアンス(法令遵守) に関する制度の運用と推進、対策を考え、より良い 組織づくりと環境を作るポイントについて学ぶ	1回 (1日間)	1月	
シト	クレーム対応技術	事業者と利用者の信頼関係を構築するため、苦情対応の知識と技術を身につけ、適切に解決していく方法を習得する	1回 (1日間)	11月	
	分務管理研修	管理研修 労働関係法令を正しく理解し、多様な雇用形態における社会保険・労働保険等の労務手続きについて学ぶ			
	財務管理研修 社会福祉法人新会計基準に基づく財務管理について学ぶ		(2日間) 1回 (1日間)	5月	
	職場研修推進研修(新)	各法人・施設が、より良いサービスを提供するために職員の資質向上を図る	1回 (1日間)	5月	
財	OJT推進研修	OJTの重要性と推進体制を理解し、効果的な指導方法を学ぶ	1回 (2日間)	2月	
1	電話応対・接遇マナー	利用者・家族との信頼関係を築くのに必要な好感をもたれる心のこもった温かく丁寧な応対を実践的に学ぶ	1回 (1日間)	4月22日	
	相談面接の技術	援助関係の本質を知り、面接の技術を磨き、対人援助活動をよりスムーズに行うために、的確で好感をもたれるスキルを 演習を交えて実践的に学ぶ	3回 (3日間)	6月	
*	コミュニケーション	利用者や職場の同僚・上司との関り方、家族との関係など人との付き合い方の効果的な方法・技術を楽しく身につける		6月	
ľ	ファシリテーション	場を活性化し、メンバーそれぞれの持ち味を活かすファシリテーションの技術を学ぶ	(1日間) 1回 (1日間)	5月17日	
	プレゼンテーション	プレゼンテーションの基礎を実践的に学ぶ	1回 (1日間)	8月	
多戦	地域を基盤としたソーシャルワーク研修	地域支援機能と個別支援機能の強み・弱みの双方を理解し、両機能を連携させた、地域を基盤としたソーシャルワークの理念を学ぶ	1回 (2日間)	8月、1月	
多職種連携・地	コミュニティソーシャルワーク実践講座	せぶを子が 地域を基盤としたソーシャルワークを実践するため、地域支援機能と個別支援機能の強み・弱みの双方を理解し、地域福 祉の理念とコミュニティワーク事例検討から、その具体的方法論を学ぶ	1回 (5日間)	8月~1月	
· 地域協	社会福祉施設職員の地域福祉実践講座	社会福祉従事者が、地域の中で暮らす人の自立生活を支援するため、地域住民との協働を、福祉施設職員として、いかに実践していくのか具体的手法を学ぶ。	1回 (5日間)	7月~2月	
	障がい福祉関係研修	障がい児・者を取り巻く課題や現状とともに、支援のあり方について学ぶ	未定	未定	
	発達障がいの理解と対応	発達障がいについて正しく理解し、支援の視点を学ぶ	1回 (1日間)	1月	
	パーソナリティ障がいの理解と対応	病気への正しい知識を得て、本人への対応の仕方を見直し、適切な支援の方法を身につける	1回 (1日間)	12月	
上見系开多	精神障がいのある人と家族への支援実践 講座	高齢者支援をする福祉従事者が、精神障がいのある人と家族を支援するため基本的な視点や支援方法について講義で学び、支援の実践力の向上を図る。講義修了者対象の事例検討あり		9月~1月	
5	医療知識① 「高齢者ケアに必要な医療知識」		(3日間) 1回 (1日間)		
	医療知識② 「感染症について〜知識と予防〜」	高齢者介護で必要な医療知識を学び、介護の質的向上を図る	1回 (1日間)	12月	
	高齢福祉関係研修	高齢者を取り巻く課題や現状とともに、支援のあり方について学ぶ	1回 (1日間)	未定	
	認知症介護実践者研修	認知症の原因となる疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得する	6回 (各6日間)	未定	
認知症	認知症介護実践リーダー研修	認知症介護の理念を、自職場において展開し、実践リーダーとして職員を支援・指導し、地域のネットワーク作りの視点を	1回(講義9 日間+実習)	未定	

研修名		内容(ねらい)	実施回数 (日数)	実施時期 (予定)
介護研修	認知症介護実践リーダー研修修了者フォ ローアップ研修	リーダー研修修了者に対して、知識やスキルを高めるための専門的なフォローアップを行うことにより、大阪市全体の認知 症ケア対応力の向上を図る	2回 (2日間)	未定
研症修	地域密着型サービス認知症介護研修	地域密着型サービス事業所の開設者、管理者、及び計画作成担当者がそれぞれ必要な知識・技術を身につける	3コース× 2回	9月~3月
	介護職援助の基本編 「利用者の尊厳を考える」	尊厳について考えることにより、介護の質の向上を図る	1回 (1日間)	7月
	介護職援助の基本編 「悲嘆に寄り添う」	悲嘆・喪失感の経験をした人へ寄り添うことの意義について考え、利用者だけでなくその家族をどのようにとらえ、どう支援 していくかについて学ぶ	1回 (1日間)	9月
	介護職援助の技術編 「初任者向け介護技術」	介護職員経験3年未満の職員を対象に、介護に関する基本技術を学ぶ	1回 (3日間)	6月
介護職員研修	介護職援助の技術編 「ステップアップ介護技術」	介護職員経験3年以上の中堅職員等を対象に、移動、排せつ、食事の介護に関する技術の応用を学ぶ	3回 (各1日間)	1月
員 研 修	介護職援助の技術編 「アクティビティ」	介護職員に求められる援助技術の基本を学び、レクリエーション技術を含むアクティビティを通した、QOLの向上方法を学ぶ		8月
"	介護サービス主任・リーダー研修 訪問介護サービス責任者対象	介護保険制度の現状を理解するとともに、それぞれの役割や倫理、スタッフを支え育てる視点等について学び、事例検討を通じ、支援の力量を高める		2月
	介護サービス主任・リーダー研修 介護主任リーダー対象			2月
	介護職員実務者研修通信課程(新)	全国社会福祉協議会の通信課程のスクーリングを実施協力し、介護福祉士の養成・確保を図る	面接授業・演習の2コース	7月~9月
社会福	富祉施設職員人権研修	社会福祉施設の職員として人権問題を正しく理解し、人権意識の向上を図る	4回 (4日間)	8月~2月
福祉人	材養成連絡協議会会員提供講座	福祉人材養成連絡協議会の会員による提供講座		2月
研地修域	地域福祉活動者講座 入門編	地域福祉の推進に必要な知識等の基礎を学ぶ	1回 (4日間)	7~8月
福祉推進者	地域福祉活動者講座 実践編	地域福祉の推進に必要な実践法の基礎を学ぶ	1回 (4日間)	7~8月
進者	地域福祉推進リーダー養成塾	福祉コミュニティづくりにおけるネットワークの構築とその運営方法を学び、地域福祉を推進する人材養成を目指す	1回 (5日間)	9月~1月
	潜在的有資格者復職支援研修「介護職員編」	介護職員として求められる理念や基礎知識の再確認、介護現場の最新状況等を学び、復職(就職)につながる研修を実施する	未定	未定
支福援社人	潜在的有資格者復職支援研修「保育士編」	保育士として求められる理念や基礎知識の再確認、保育現場の最新状況等を学び、復職(就職)につながる研修を実施する	未定	未定
支援研修福祉人材確保	求人力•広報力向上研修(新)	福祉への就職を希望する人材に対して、効果的な求人情報の提供や発信の方法について学ぶ	1回 (2日間)	11月
TA	福祉人材受入•定着支援研修(新)	新たに入職したスタッフがスムーズに業務に就きサービス提供できるよう、職場や事業所としての支援策を学ぶ	1回 (2日間)	6月

講座案内

【市民向け講座】市内在住、在勤、在学の方

講座名	日時	受講決定	講師	内 容	その他
社会福祉講演会 「知っていますか。 多様な性 LGBTって? 〜当事者の子を持つ親 の立場から〜」	4月27日(水) 14:00~16:00 (受付時間 13:30~14:00)	受講証はお送りしませんので、申し込まれた方は、受付時間に会場へお越しください。超えた場合のみで連絡します。	NPO法人 LGBTの 家族と友人をつなぐ会 理事 青山 直子	「多様な性」の正しい知識を学び、「性」にまつわるこれまでの常識を問い直すことにより、あらゆる人たちが自分らしく生きられる社会づくりの一歩を踏み出すことを目的として開催します。	定員 80人(先着順) 締切 4月22日 無料
介護実習講座入門コース	①金曜日クラス 4月8·15·22日 10:00~12:30 ②土曜日クラス 5月14·21·28日 13:30~16:00	開講日の約1週間前 に受講証をお送りし ます。	看護師、訪問指導員、 専門学校講師など	介護を初めて行う方に、介護への認識・興味を深めてもらうため、基本となる簡単な介護を体験します。 *人気があり、すぐに定員になることが多い講座です。申込状況をお電話で確認いただいて申込みされることをお勧めします。	定員 20人(先着順) 締切 ①3月 30日 ②5月 2日 500円 (資料代、保険代)

◆市民向け講座の申込み方法◆

ハガキ・FAXに次の必要事項を記入して、お申し込みください。(当センターホームページや電話での申込みも受け付けます。) (必要事項)①講座名 ②名前(ふりがな) ③郵便番号・住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥大阪市在住でない場合は、勤務先または学校名と所在地 ②介護実習講座申込みの方は、介護経験の有無(有の人は年数も記入)

【福祉従事者向け研修】申し込み多数の場合は抽選です。締め切り後に、事業所あてに決定通知を送付します。

研修名	日時	受講対象者	講師	内 容
組 接遇マナー・電話応対研修 電量	4月22日(金) 10:00~16:30 定員 60人 締切 4月8日 受講料 3,000円	大阪市内の福祉関	女性ライフサイクル研究所フェリアン	5ページの一覧及びホームページ
管理研修 ファシリテーション研修 [明日からの会議をかえる!]	5月17日(火) 10:00~16:30 定員 40人 締切 4月11日 受講料 3,000円	- 係施設・事業所に 勤務する方	副所長津村薫	参照

◆福祉従事者向け研修の申込み方法◆当センターのホームページから申込むか、申込用紙をダウンロードしてFAXでお申込みください。

◆上記の申込・問合せ先◆

大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 西成区出城2-5-20 **富06-4392-8201 図06-4392-8272 図http://www.wel-osaka.jp**

福祉・介護専門職の キャリアアップをサポート!

福祉·介護 専門職必携

福祉・介護職員のキャリアデザインノート

受講履歴管理手帳

福祉援助職として、プロフェッショナルの力を高めるため、生涯にわたる学びを指し示す「大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図」と、これまでの研修受講が記録できるシートがセットになった「福祉・介護職員のキャリアデザインノート 受講履歴管理手帳」を販売しています。

(内容)

- A4判・リングファイル● 人生カレンダー
- キャリアデザインシート(ワークシート編)2頁
- 大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図
- 受講履歴管理ページ(受講履歴シート編)9頁
- ●ビニールファイル4枚

定価 600円(税込) 発行:2015年3月

発行者: 大阪市福祉人材養成連絡協議会 大阪市社会福祉研修・情報センター

問合せ・申込み先: 606-4392-8201 2006-4392-8272

▼kensyu@shakyo-osaka.jp

クーポン券がついています!

大阪市社会福祉研修・情報センターの主催研修の 受講料が500円割引されるクーポンが、キャリアデ ザインノート1冊に1枚ついています

クーポン有効期限

平成28年4月1日~平成29年2月28日

持ち運び しやすいA4判! カバンにも スッキリ入る!

> これ1冊に 受講履歴を ファイリング。 修了書や資料が 散逸しません!





第10期市民後見人養成講座受講事前オリエンテーション

判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」において、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう身近な立場で支援する「市民後見人」を養成するため、社会貢献への意欲と熱意のある市民の方を対象に「市民後見人養成講座」を行います。今年6月からの本講座の受講申込みのため、事業の趣旨をご理解いただくためオリエンテーションを開催します。

対 象/大阪市在住または在勤で社会貢献に意欲と熱意のある24歳以上68歳以下の方(平成28年3月31日現在) *後見人の養成研修を実施する団体に所属している方、または親族以外の方の後見人として活動している方は対象となりません

時/第1回 5月11日(水) 午後2時~4時 第2回 5月14日(土) 午後2時~4時

内 容/①成年後見制度の概要と市民後見人の役割 ②市民後見人養成講座の受講について

定 員/全2回 各回100名(先着順)

場/大阪市社会福祉研修・情報センター5階 大会議室

参加費/無料

申込方法/住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望日(第1・2回のいずれか)を記載のうえ、ハガキ・FAXまたはメール(yousei@shakyoosaka.jp)でお申し込みください。後日、参加証をお送りします。 ※締め切りは5月7日(土)当日消印有効

申込先/大阪市成年後見支援センター 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20 **富06-4392-8282 図06-4392-8900**

図書・資料閲覧室からのお知らせ

大阪市社会福祉研修・情報センター2階 にある「図書・資料閲覧室」には、 社会福祉に関する

> 本:約16,000冊 DVD:約830本

介護関係の雑誌:12種類

を所蔵し、無料で貸出しています!



利用案内

開室時間/月曜日~土曜日(祝日、年末年始は除く)

午前9時30分~午後5時

※開室時間外でも、当センターの開館時間内であれば1階事務所で返却可

貸出期間/2週間(図書・雑誌等は5冊、DVD・ビデオは5本まで)

利用資格/貸出し期限(2週間)内に、来館しての返却が可能な方

※郵送での返却はできません

※初回の登録時には、住所・名前などの証明ができる本人確認書類 (免許証・保険証など)をご持参ください

問合せ先/☎06-4392-8233 電話での図書・DVDの予約も承ります



認知症、介護技術、 手話の本・DVDが充実! インターネットから本・ DVDの検索や、リストを 見ることができます♪



本・DVDの蔵書を 検索したい場合は ココをクリック!



11100 日出日本



新着図書・DVDリ ストを見たい場合 は、ココをクリック! 一覧がPDFファイ ルで見られます!

「ウェルおおさか」のホームページへアクセス http://www.wel-osaka.jp ウェルおおさか O



2015年 図書·DVD 年間貸出しランキング

(1) 図書1位!

ヘルプマン! 〈1~27巻〉

くさか 里樹著 講談社 2004年~ 日本の高齢者介護を テーマにしたマンガ



DVD1位!

基本介護技術A やさしい介護の基本

介護労働安定センター 97分 2006年

介護の基本技術を映 像でわかりやすく学 べるDVD



すこやか大阪 27



●元気なうちからはじめよう!

大阪市では、介護が必要な状態になることをできる限り予防するための「介護予防 教室」を実施しています。

運動機能や栄養状態、□腔機能などの生活機能を基本チェックリストでチェックし、生 活機能の低下が心配される方に、介護予防教室への参加をおすすめしています。

基本チェックリストは、平成28年3月1日現在、70歳以上の方(要支援・要介護認定

を受けている方を除く)に対し、誕生月 ごとに送付しますので、ぜひ一度ご自身 でチェックしてみてください。

ご自身の健康状態の維持増進、社会 参加を通じて、いつまでも元気でいきい と暮らしていけるよう努めましょう。

送付対象者 基本チェックリスト送付時期 1~3月生まれの方 平成28年4月下旬 4~8月生まれの方 平成28年6月下旬 平成28年7月下旬 9~12月生まれの方

※参加費は無料です。

※教室に参加するときには、身体の状況を確認する

ための健診を受診していただきます(無料)。 ※教室に通うことが困難な方には看護師等の専門職がご 自宅にうかがい、個別の状態に合わせた生活機能向上 の支援を行います。



〈お問い合わせ〉大阪市福祉局高齢福祉課 童06-6208-9962

●健康と思う今こそ、受けよう検診!

大阪市民の死亡原因第1位は「がん」です。がんは2人に1人がなる病気、定 期的に忘れず検診を受けましょう。

○大阪市では次のがん検診を実施しています。

	検診種別(方法)	実施場所	料 金	対象年齢・受診頻度 ※1	
	がん検診	保健福祉センター	500円		
(胃	部エックス線撮影)	取扱医療機関	1,500円		
大腿	場がん検診	保健福祉センター	300円	受診日現在40歳以上の大阪市民	
(免	疫便潜血検査)	取扱医療機関	200	(年度中1回)	
	がん検診	保健福祉センター	無料		
(月)	部エックス線撮影) (リスク者には喀痰細胞診検査)	取扱医療機関	(喀痰細胞診検査400円)		
	宮頸がん検診 宮頸部細胞診)	取扱医療機関	400円	受診日現在20歳以上で前年 度に受診されていない女性市 民(2年に1回)※2	
乳がん検診	(視触診と超音波検査)	取扱医療機関	1,000円	受診日現在30歳代の女性市民 (年度中1回)	
ん給	(マンモグラフィ検査)	保健福祉センター	1,500円	受診日現在40歳以上で前年 度に受診されていない女性市	
診		取扱医療機関※3	1,500円	民(2年に1回)※4	

- ※1 いずれの検診も、勤務先等で同程度の検診を受診できる方、検診部位の病気等で治療中・経過観察中の方、自覚症状のある方は対象外です。また、当該年度の対象者となる生まれ年、無料受診の該当者等については、大阪市ホームページ及び市や各区の広報紙等でご確認いただくか、各区保健福祉センターへお問合せください。 ※2 平成28年度は受診対象の目安として、生まれ年が大正・昭和で奇数年及び平成で偶数年の方を
- "案内しています
- ※3 視触診を実施する医療機関もあります
- ※4 平成28年度は受診対象の目安として、生まれ年が大正・昭和で奇数年の方をご案内しています

今月の 自助具 玉ころがしスロープ(眼球運動用玩具)

資料提供 HUMAN 岡田英志さん

主な適応疾患・対象者▶

●ダウン症の就学前の幼児。

機能·特徴▶

- スロープの溝に玉を入れ、玉が転がっていく 様子を目で追うことで、眼球運動となる。
- スロープの角度を変えることにより、玉の転が る速さを調整できる。
- ●使用する球は、3歳未満の子供にも安全な直 径45ミリ球を使用。
- 音の出る階段スロープを設けて、遊びの要素 を付加した。

使い方▶

● ジグザクに組まれた溝状スロープの一番上に色付の球を乗せ、端の穴から下の階に落として、滑り 落ちるのを見て楽しむ。

玉のころがる速さは、子供の目で追える速さをになるように角度を調整する。

問合せ▶大肢協ボランティアグループ・自助具の部屋

〒06-6940-4189(月·水·金 10:00~15:00)

健康生活

家の中の 移動を安全に

手すり

安助 みをなく 切負担の Ü 軽 自減と 支 援



●たっちあっぷ ひざたっち

介助される方が前に倒れる心配がなく、後方からの 介助で介助者の負担を軽減。ひざ折れの不安をな くして車いす・トイレなどに安心して移乗できます。

げい る安 垂全 直 性 手 す 生 ŋ 活 動 作







●バディー

天井と床で突っ張るだけの簡単設置で、しっかり 固定できます。梁のある天井であれば、梁の位置 を気にせずどこでも設置可能。

単設置で安心 ĺ でコンパク 感 抜 1



●アットグリップ

式台不要で上がりかまちを挟み込むだけのシン プル設置。30cmあれば設置可能、省スペースで 間口の狭い玄関にもぴったり。

公益社団法人関西シルバーサービス協会 _{事務局} 〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター内

a 06-6762-7895 **a** 06-67<u>62-7894</u> ⊞http://kansil.jp

大阪市社会福祉研究 第39号

「研究論文」及び「実践報告」の募集について

年刊研究誌「大阪市社会福祉研究」では、大阪市内で社会福祉の実践を行っている団体、グループ及び 個人が自発的に研究活動を行い、その成果をまとめた「研究論文」及び「実践報告」を募集しています。 下記の要領により期日までにご応募ください。

【募集範囲】

- ①大阪市社会事業施設協議会に加盟する各施設の職員
- ②大阪市社会福祉協議会及び各区社会福祉協議会の職員
- ③大阪市福祉局・こども青少年局及び各区保健福祉センター の職員
- ④その他大阪市内で社会福祉の実践を行っているグループ、個 人などで大阪市社会福祉研修・情報センター所長が認める者
- ※いずれも、個人による研究のほか、グループによる共同研究、共同執筆によるものも可とします。

原稿内容)

- ①テーマは「社会福祉」の範囲とします。
- ②研究論文、研究ノート、実践報告等、福祉の実践のうえで生 起する諸問題について、その解決のための示唆や方向づけ を与えるものとします。
- ③原稿は、未公開(未発表)のものに限ります。

【原稿字数】

参考文献・図表等も含め、18,400字以内(パソコンで作成された原稿)とします。

【応募方法】

所定の応募用紙により、5月27日(金)までに大阪市社会福祉研修・情報センターへ論文テーマ等をお送りください。掲載候補となったものについて、あらためて「執筆依頼」をお送りします。原稿の締め切りは8月19日(金)とし、提出論文から編集委員会にて掲載論文を選定します。

【その他】

「大阪市社会福祉研究」に掲載された論文及び実践報告について、次のような観点から審査し、優秀と認められた場合に、同心会より研究奨励賞、研究努力賞、会長賞が授与されます。なお、大学教員その他専門家との共同執筆による論文等は、選考の対象外となります。

審査項目 (1)継承性 (2)独自性(重点評価項目)

(3)波及性(重点評価項目) (4)客観性

(5)協同性 (6)構成力

●募集・執筆にかかる詳細については、下記までお問い合わせください●

大阪市社会福祉研修・情報センター(運営主体:社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会) 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20 **富**(06)4392-8201 **四**(06)4392-8272

あなたのお好みに仕上げます。

パンフレットやカタログなど、

作りたいものがカタチにならず困っていませんか?
当社が企画から納品にいたるまで、各専門スタッフが、
あなたのお好みに合わせて仕上げます。



国道25号

至于王寺

①出口

出口

花園町

CENTER INFORMATION

大阪市社会福祉研修 • 青報センターのご案内

開館時間 /午前9時から午後9時まで(土・日曜日は午前9時から午後5時まで) ただし、図書・資料閲覧室は午前9時30分から午後5時まで(月~土曜日) 休館 日/国民の祝日(土・日曜日と重なる場合は除く)、年末年始(12月29日~翌1月3日)

西出口

スズキ自動車

日産自動車

大阪市立
市民交流セン

いすが自動車

国道43号

出城郵便局干

ファミリ

鶴見橋商店街

ナニワ交通

市立長橋第2

〒 西成鶴見橋郵便局

項目	直通電話番号	お問い合わせ時間
会議室など利用の問い合わせ	06-4392-8200	午前9時〜午後9時(土・日午後5時まで) (会議室の申込・お支払いは午前9時30分〜午後5時)
研修関係の問い合わせ	06-4392-8201	午前9時~午後5時
図書・資料閲覧室の問い合わせ	06-4392-8233	午前9時~午後5時

※平成28年4月1日から、敷地内全面禁煙となります。ご協力ください。

貸室ご利用の皆様へ

大阪市社会福祉研修・情報センターでは、貸室ご利用の皆様に、より 計画的に便利にご利用いただくため、空室状況を公開し、FAXによる申 込みを受け付ています。

空室状況をホームページに掲載しています。

空室状況は、ホームページの「貸室のご案内 I→「空室一覧 IIC、PDFで 6か月分掲載。

http://www.wel-osaka.jp/

2 利用申込の受付は6か月前からです。

利用日の6か月前から、電話や直接窓口で予約いただいたうえ、所定の 用紙でお申し込みください。

受付時間は午前9時30分から午後5時まで

106-4392-8200

●FAXによる申し込み手続きの手順

FAXによる申込は、ホームページの「貸室のご案内」→「FAXでのお申し込 み」に、申込手順を掲載しています。

1006-4392-8206

※FAXでの申し込み可能な期間は、利用日の6か月前の午前9時30分 から利用日の3日前までです。

■会議室等の使用料

利田できる貸室および料金は 次のとおりです。ご予約は利用日の6か月前からです

	利用できる真全のより対立は、次のこのりです。こで利は利用日のもから用いってす。									
	時間区分		午前 午後		夜間	昼 夜 間				
室区分		分 利用人員のめやす		9:30~12:30	13:00~17:00	18:00~21:00	9:30~21:00			
		会議室	99	3,800	5,100	3,800	11,400			
١,	4	会議室 東	45	1,900	2,600	1,900	5,800			
		会議室 西	54	2,900	3,800	2,900	8,600			
	谐	介護実習室	36	5,700	7,600	5,700	17,100			
		演習室	18	1,000	1,300	1,000	3,000			
5	階	大会議室	144	5,800	7,700	5,800	17,400			
							(#\d:m)			

(単位:円)

交通/ご来所には[市バス][JR][地下鉄]をご利用ください

●市バス

「長橋二丁目」バス停すぐ

52系統(なんば ~あべの橋)

●JR大阪環状線・大和路線

「今宮」駅から徒歩約9分

●市営地下鉄・四つ橋線

「花園町」駅(①・②出口)から徒歩約15分 「大国町」駅(⑤出口)から徒歩約15分 所 在 地/〒557-0024 大阪市西成区出城2丁目5番20号

設置主体/大阪市

運営主体/(指定管理者)

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

話/ 606-4392-8200(代表)

ファックス/1206-4392-8206

U R L/http://www.wel-osaka.jp/

人権啓発キャッチコピ・

〔テーマ〕こどもをめぐる人権

「やめなよ」その一言で減るいじめ

彩さん(平成26年度「人権に関する作品募集事業」キャッチコピー高校生の部佳作)